

# 中間報告書

令和元年9月30日現在

## 1 事業名

冒険遊び場（プレーパーク）を含む外遊びの普及・

## 2 実施期間

平成31年4月1日～令和2年3月31日

## 3 事業内容

### ① 事業の目的・概要

子ども達に冒険遊び場（プレーパーク）などの外遊びや野外活動をとおり、創造性、社会性、規範意識及び協調性など多くのことを学ぶ機会を提供する。

また、平成30年7月豪雨災害により被災した倉敷市真備町の子ども達の「心のケア」に視点をおきつつ、野外で安心して自由に遊べる時間と空間を提供する。

### ② 事業の流れ・進捗状況等

<実施したこと>

#### 【川・海・山での外遊び体験事業（笠岡地区）】

- ・吉田川流域探検（令和元年5月26日開催）  
参加者：小学3年～6年：23人、スタッフ等：18人  
内容：吉田川流域に生息する生物の探索及び学習
- ・白石ヨット操縦体験（令和元年6月16日）  
参加者：中学生：7人、指導員等：6人  
内容：ヨット操縦体験、ロープワーク学習
- ・無人島自然探索（令和元年8月25日）  
参加者：小学3年～6年：22人 スタッフ等：21人  
内容：梶子島での清掃活動、海辺の生き物の探索、島内の自然探索
- ・外遊び体験（毎月第3日曜日）  
参加者：延べ 約140人  
内容：自然素材を利用した自発的な遊び

#### 【プレーカーによる出張プレーパーク事業（真備地区）】

- ・まびにプレーカーがはしるよ～（毎月第2土曜日）  
参加者：延べ 約140人  
内容：平成30年7月豪雨により被災した子ども達等へ遊び場を提供するため、遊び道具の詰まったプレーカーを利用した出張プレーパーク

## ＜今後、実施すること＞

### 【川・海・山での外遊び体験事業（笠岡地区）】

- 岩原山木こり体験（令和元年 11 月 24 日）  
内 容：里山自然観察、木こり疑似体験
- 外遊び体験（毎月第 3 日曜日）

### 【プレーカーによる出張プレーパーク事業（真備地区）】

- プレーカーによる出張プレーパーク（毎月第 2 土曜日）

### 【冒険遊び場（プレーパーク）普及促進事業】

冒険遊び場（プレーパーク）を普及するための講演会を開催

- 開催日・場所
  - ・早島会場（令和 2 年 1 月 1 1 日）
  - ・倉敷会場（令和 2 年 1 月 1 2 日）
- 内 容  
「遊びは子どものためならず～遊び場づくりはコミュニティーづくり～」  
講演、取組紹介及び出張プレーパークの実施状況報告 等

## ③ これまでの成果・効果。今年度事業終了後の成果・効果の見込み

- ・外遊び体験事業をとおし、子ども達が日頃体験出来ないことを体験することにより困難を克服する達成感を得ることができるとともに、創造性や社会性、規範意識、協調性などを学ぶことができる。
- ・豪雨災害により、遊び場が減っている真備町内で、プレーカーを活用することにより、被災によるストレスを抱えた子ども達が安心して思いっきり遊べる場を提供するとともに、保護者同士の交流の場としての役割も兼ねることができる。  
また、地域で被災者支援を行っている「川辺復興プロジェクトあるく」とつながることができ、継続して地域に根ざした活動が可能となった。
- ・各事業の実施にあたっては、地域の団体（女性会等）と連携したり、若者がスタッフとして参加するなど、今後の担い手の育成にもつながっている。

## ④ 課題等

- ・他地域で子育て支援の活動を行っている団体等に対しても、事業の P R を行っているが、事業の参加・見学は進んでいない。  
今後開催予定の普及促進講演会も活用しながら、冒険遊び場の普及に努めたい。

## 4 参考事項・資料

収支精算書見込又は収支（変更）予算書※  
当日資料（チラシ、新聞切り抜き）